令和7年度

水質検査計画



舟形町水道事業

舟形町では、町民の皆様に安全で良質な水道水をお届けするために、 これまで行ってきた水質検査の結果を踏まえ、令和7年度水質検査計画を 策定しましたのでお知らせいたします。

【水質検査計画とは】

水質検査計画とは、水源からご家庭の蛇口に至るまでの適正な水質管理を 行うために、水質検査項目や検査回数などを定めたものです。法令に規定され、毎年、年度が始まる前に策定し公表することになっているものです。

【計画の内容】

1

1

1

1.	基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2.	水道事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3.	水源状況並びに原水及び浄水の水質状況 (1) 水質基準項目の説明 (2) 原水の水質状況 ①十二川原水源 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2 4 4
	②小松水源 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 6 6 7
4.	水質検査項目及び検査頻度	
	④小松水源(水質基準項目) ・・・・・ 1 ⑤小松水源(水質管理目標設定項目) ・・・・・ 1	1314
5.	净水 放射性物質検査 •••••••	15
6.	採水場所・・・・・・・・・・・・・・・	15
7.	水質検査方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
8.	臨時の水質検査 ・・・・・・・・・・	15
9.	水質検査の委託・・・・・・・・・・・・・・・・	15
Ο.	水質検査計画及び検査結果の公表・・・・・・	15
1.	水質検査の精度と信頼性の保証について・・・・・・	15
2.	関係者との連携について・・・・・・・・	15
3.	系統図並びに給水区域・・・・・・・・・	16

1. 基本方針

舟形町の水道事業では、供給する水が給水栓において、水道水質基準に適合していることを 遵守するため、定期に行う水質検査について水質検査計画を策定し、計画的に水質検査を実施

また、臨時に行う水質検査についても、計画書において行う際の要件、検査項目及び実施方 法の原因について明らかにします。

尚、水質管理目標設定項目に含まれる農薬についても、必要に応じて検査を実施します。 水質検査計画による測定結果については、需要者に対して公表します。

2. 水道事業の概要

(1) 水道事業名

(2) 計画給水人口

(3) 一日平均給水量

(4) 水源の名前

(5) 水源種別

(6) 浄水処理方法

舟形町水道事業

5,530人 2, 047 m³

消毒

十二川原水源地 地下水 (浅井戸)

地下水 (浅井戸)

小松水源地

膜ろ過、消毒

舟形町管内図 舟形町水道施設位置図 十二川原水源水系 小松水源水系 十二川原水源系統 小松水源系統

3. 水源状況並びに原水及び浄水の水質状況

水源は、2箇所とも浅井戸で、現在までの水質は良好な状態を保っており、原水並びに浄水 とも水質基準を大幅に下回っており、安全で良質な水であるといえます。

しかし、近年の生活様式の変化や新たな化学物質の利用、消毒副生成物の発見など、環境は 年々変化しているため、今後も水質検査を実施することにより水質監理を続けていかなければ なりません。

(1) 水質基準項目(51項目)の説明

参考資料 (1)-a

X	分	項目	基準値(mg/ ℓ)	説明
病原生物	1	一般細菌	100個/mℓ以下	水の一般的洗浄度を示す指標です。著しく増加した場合には、排水等に汚染されている疑いがあります。塩素消毒によりほとんどの菌が死滅します。
初の指標	2	大腸菌	検出されないこと	水の一般的洗浄度を示す指標です。著しく増加した場合には、排水等に汚染されている疑いがあります。塩素消毒によりほとんどの菌が死滅します。
	3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/ l 以下	長期間にわたり摂取すると腎機能障害や骨障害をもたらします。鉱山、工場排水混入のおそれ。
	4	水銀及びその化合物	0.0005mg/ℓ以下	急性中毒の場合は口内炎、下痢、腎障害、慢性中毒では貧血、白血球減少、手足の知覚喪失の症状となります。工場排水のおそれ。
	5	セレン及びその化合物	0.01mg/ l 以下	粘膜に刺激を与え、胃腸障害、肺炎などの症状を起こ します。鉱山や工場排水混入のおそれ。
無機物質・重金属	6	鉛及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	神経系の障害や貧血、頭痛、食欲不振などの中毒症状を起こす。鉱山や工場排水混入のおそれ。
	7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	蓄積性があり、感覚異常や皮膚の角化、末梢性神経症などを起こします。農薬、殺虫剤、医薬品、除草剤混入のおそれ。
	8	六価クロム及びその化合物	0.02mg/ l 以下	嘔吐、下痢、尿毒症などの症状を起こします。鉱山、 工場排水混入のおそれ。
	9	亜硝酸態窒素	0.04mg/ l 以下	近年の知見から極めて低い濃度でも影響があることが 分かってきたことから、幼児にメトヘモグロビン血症 を発症させる。
	10	シアン化合物イオン及び塩化シアン	0.01mg/ℓ以下	頭痛、吐き気、けいれん等を起こします。工場排水混 入のおそれ。
	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/ℓ以下	窒素肥料、腐敗した動植物、生活排水などに含まれる 窒素化合物が水や土の中で変化してこの物質となりま す。幼児にメトヘモグロビン血症(チアノーゼ症)を 起こすことがあります。
	12	フッ素及びその化合物	0.8mg/ l 以下	温泉地帯の地下水に多く含まれることがあります。適 量摂取は虫歯の予防効果があるとされていますが、高 濃度に含まれると班状歯の原因となります。
	13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	中毒症状は、下痢、嘔吐などを起こします。工場排水 混入のおそれ。
	14	四塩化炭素	0.002mg/ℓ以下	
_	15	1,4-ジオキサン	0.05mg/ℓ以下	
般有	16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ以下	
機化	17	ジクロロメタン	0.02mg/ℓ以下	化学合成原料、溶剤、金属の脱脂剤、塗料、ドライクリーニングなどに使用され、地下水を汚染する物質
学物	18	テトラクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	で、発ガン性があることが知られています。
質	19	トリクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	
	20	ベンゼン	0.01mg/ℓ以下	
	21	塩素酸	0.6mg/ℓ以下	
	22	クロロ酢酸	0.02mg/ℓ以下	
	23	クロロホルム	0.06mg/ l 以下	
消	24	ジクロロ酢酸	0.03mg/ l 以下	
毒	25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/ℓ以下	原水中の一部の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生 成される副生成物です。中でもクロロホルム、ジブロ
副生	26	臭素酸	0.01mg/ℓ以下	モクロロメタン、ブロモジクロロメタン、ブロモホル ムはトリハロメタンと呼ばれ、発ガン性のおそれがあ
成物	27	総トリハロメタン	0.1mg/ l 以下	ります。
	28	トリクロロ酢酸	0.03mg/ l 以下	
	29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/ l 以下	
	30	ブロモホルム	0.09mg/ l 以下	
	31	ホルムアルデヒド	0.08mg/ l 以下	

参考資料 (1)-b

X	分	項目	基準値(mg/ℓ)	説明
	32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	鉱山、工場排水混入のおそれ、水道管の亜鉛メッキ鋼管から溶け出すことがあります。 毒性は弱く健康上の支障は少ないが、高濃度に含まれると白く濁ります。
	33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/ l 以下	原水の処理過程で使用する凝集剤に含まれます。高濃 度に含まれると白く濁る原因となります。
	34	鉄及びその化合物	0.3mg/ l 以下	水道管の鉄管から溶け出すことがあります。高濃度に含まれると異臭味や赤水となり、洗濯物を着色する原因となります。
	35	銅及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	鉄管などから溶け出すことがあります。高濃度に含まれると洗濯物や水道施設を着色する原因となります。
色	36	ナトリウム及びその化合物	200mg/ℓ以下	過剰に摂取すると高血圧症等が懸念されます。水道で は次亜塩素酸ナトリウムによる消毒処理に使用されて います。
味	37	マンガン及びその化合物	0.05mg/ l 以下	管の壁に付着し、はく離して流出すると黒い水の原因 となります。主に地質に起因。
	38	塩化物イオン	200mg/ℓ以下	基準値を超えると塩味を感じるようになります。また、金属を腐食させる原因となります。自然水中に含まれます。多くは地質に由来。
	39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/ℓ以下	硬度とは、カルシウムとマグネシウムの合計量で、硬度が高いと石けんの泡立ちが悪くなり、また、胃腸を害して下痢を起こす場合があります。硬度が高いと口に残るような味がし、低すぎると淡泊でコクのない味がします。
	40	蒸発残留物	500mg/ l 以下	水をそのまま蒸発させたときに残る物質の総量で、その成分は主にカルシウム、マグネシウム、ナトリウム など、無機塩類や有機物です。残留物が多いと苦みや 渋い味となり、適度に含まれるまろやかな味になります。
発 泡	41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/ℓ以下	生活排水や工場排水などの混入に由来し、高濃度に含まれると泡立ちの原因となります。
臭	42	ジェオスミン	0.00001mg/ℓ以下	藻の仲間により作られカビ臭を発生させます。 ダムの 水など停滞水を水源とする水に発生しやすい。
気	43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/ℓ以下	藻の仲間により作られカビ臭を発生させます。 ダムの 水など停滞水を水源とする水に発生しやすい。
発 泡	44	非イオン界面活性剤	0.02mg/ l 以下	生活排水や工場排水などの混入に由来し、高濃度に含まれると泡立ちの原因になります。
臭気	45	フェノール類	0.005mg/ℓ以下	この物質が含まれる原水を塩素処理すると、クロロフェノールが生成され水に異臭味を与えるようになります。工場排水、防錆、防腐剤混入のおそれ。
味	46	有機物(全有機炭素の量)	3mg/ℓ以下	水中の有機物濃度を推定する指標として用いられます。下水、し尿、汚水等を多く含む水の混入、汚染プランクトン類の繁殖の疑い。
	47	pH值	5.8以上8.6以下	水の酸性やアルカリ性の程度を表す指標で、7が中性。7より小さいほど酸性が強く、7より大きいほどアルカリ性が強くなります。
基基	48	味	異常でないこと	水の味は、地質、化学薬品などの混入や藻類等微生物の繁殖によるものの他、配管の腐食などに起因することがあります。
礎的性	49	臭気	異常でないこと	水の臭気は、藻類等や放線菌等によるカビ臭物質、 フェノールなどの有機化合物が原因です。
状	50	色度	5度以下	水の色の程度を数値で示すもの。色の原因は、有機高 分子化合物や鉄やマンガンなど金属類です。
	51	濁度	2度以下	水の濁りの程度を数値で示すもの。濁りの原因は、主 に管内のサビや堆積物が流出した微粒子で、粘土性物 質、鉄サビ、有機物質などです。

水道水質基準は、水道法第4条に基づいて厚生労働省令によって定められています。

水質基準項目は、人の健康の保護の観点から設定された人の健康に関する項目(「1 一般細菌」から「31 ホルムアルデヒド」までの31項目)と、生活利用上障害が生するおそれの有無の観点から設定された水道水が有すべき性状に関する項目(「32 亜鉛及びその化合物」から「51 濁度」までの20項目)からなります。

(2)原水の水質状況

①十二川原水源 原水

		基準値	R4	年度	R5	年度	R6	<u>年度</u>
番号	水質基準項目	(mg/ℓ)	第一取水	第二取水	第一取水	第二取水	第一取水	第二取水
1	一般細菌	<100個/mℓ	0	0	0	0	2	2
2	大腸菌	検出されないこと	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず
3	カドミウム及びその化合物	<0.003			<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
4	水銀及びその化合物	<0.0005	<0.00005	<0.00005	<0.00005		<0.00005	
5	セレン及びその化合物	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
6	鉛及びその化合物	<0.01	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002	0.002
7	ヒ素及びその化合物	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
8	六価クロム化合物	<0.02	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
9	亜硝酸態窒素	<0.04	<0.004	-	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
10	シアン化合物イオン及び塩化シアン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10	0.4	0.4	0.5	0.5	1.7	1.7
12	フッ素及びその化合物	<0.8			<0.08		<0.08	<0.08
13	ホウ素及びその化合物	<1.0	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
14	四塩化炭素	<0.002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
15	1,4-ジオキサン	<0.05	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	<0.04	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
17	ジクロロメタン	<0.02	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
18	テトラクロロエチレン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
19	トリクロロエチレン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
20	ベンゼン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
21	塩素酸	<0.6	-	-	-	-	-	-
22	クロロ酢酸	<0.02	-	-	-	-	-	-
23	クロロホルム	<0.06	-	-	-	-	_	-
24	ジクロロ酢酸	<0.04	-	-	-	-	_	-
25	ジブロモクロロメタン	<0.1	-	-	-	-	_	-
26	臭素酸	<0.01	-	-	-	-	-	-
27	総トリハロメタン	<0.1	-	-	-	-	_	-
28	トリクロロ酢酸	<0.2	-	-	-	-	-	-
29	ブロモジクロロメタン	<0.03	-	-	-	-	_	-
30	ブロモホルム	<0.09	-	-	-	-	_	-
31	ホルムアルデヒド	<0.08	-	-	-	-	_	-
32	亜鉛及びその化合物	<1.0		<0.01	<0.01	-		<0.01
33	アルミニウム及びその化合物	<0.2	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
34	鉄及びその化合物	<0.3	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
35	銅及びその化合物	<1.0	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02
36	ナトリウム及びその化合物	<200	7.6		8.1	8	8.5	8.3
37	マンガン及びその化合物	<0.05	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
38	塩化物イオン	(200	7.5	7.5	7.4	7.4	6.0	6.0
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	<300	22	23	24	23	28	28
40	蒸発残留物	<500	110		77	82	77	80
41	陰イオン界面活性剤	<0.2	<0.02		<0.02		<0.02	<0.02
42	ジェオスミン	<0.00001		<0.000001		<0.000001		
43	2-メチルイソボルネオール	<0.0001	<0.00001		<0.00001	<0.00001	<0.00001	
44	非イオン界面活性剤	<0.02	<0.002		(0.002	<0.002		(0.002
45	フェノール類 (今ち 歩 ま TOO の見)	<0.005	<0.0005		<0.0005			<0.0005
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	(3	0.3	-	0.3	0.3	0.4	0.4
47	pH値 ct	5.8以上8.6以下	6.3	6.4	6.4	6.5	6.3	6.3
48	味 自与	異常でないこと	田尚た」	= 単点た!	田尚た!	- 田尚た!	田尚た!	田尚た!
49	臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
50	色度	5度以下	0.6		0.5	0.5	0.7	0.6
51		2度以下 異常でないこと	《O.1 異常なし	《O.1 異常なし	《O.1 異常なし	《O.1 異常なし	《O.1 異常なし	<0.1 異常なし
	<u>こ</u> 濁り	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
	¹ 1 1 1 1 1 1 1 1 1	共市でないこと	大市なU -	大市ゆし -	光市ゆり -	大市なし	大市ゆし -	жm«U
	うよくな田名人		_	_		_		_

②小松水源 原水

1	∠/J 1/1	公水源 原水				
大阪高子 検出せず 検別できかいたきゃ のののの のののの ののののの ののののの ののののの ののののの ののののの ののののの のののの のののの ののの のの のの	番号	水質基準項目	基準値 (mg/ ℓ)	R4年度	R5年度	
お井まり込むどものに含物	1	一般細菌	<100個/ml	0	0	2
4 最高及びその化合物 0,00005	2	大腸菌	検出されないこと	検出せず	検出せず	検出せず
6	3	カドミウム及びその化合物	<0.003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
6 私記すぞの化合物	4	水銀及びその化合物	<0.0005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
7 と素及びその化合物	5	セレン及びその化合物	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
8	6	鉛及びその化合物	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
9 匝間部壁室案	7	ヒ素及びその化合物	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
10 シアン化合物イオン及び地化シアン	8	六価クロム化合物	<0.02	<0.001	<0.001	<0.001
11 緑酸酸素及び亜硝酸酸窒素	9	亜硝酸態窒素	<0.04	<0.004	<0.004	<0.004
12	10	シアン化合物イオン及び塩化シアン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
13	11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10	0.3	0.4	0,6
14 四端化炭素	12	フッ素及びその化合物	<0.8	<0.08	<0.08	<0.08
15	13	ホウ素及びその化合物	<1.0	<0.01	⟨0,01	<0.01
16	14	四塩化炭素	<0.002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
10 トランス-1,2-シクロロエチレン	15	1,4-ジオキサン	<0.05	<0.005	<0.005	<0.005
18	16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	<0.04	<0.001	<0.001	<0.001
19 トリクロロエチレン	17		<0.02	<0.001	<0.001	<0.001
20 ペンゼン (0.01 (0.001 (0.	18	テトラクロロエチレン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
21 塩素酸 (0,6)	19	トリクロロエチレン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
22 クロロ酢酸	20	ベンゼン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
23 クロロボルム (0.06)	21	塩素酸	<0.6	_	_	
24 ジクロロを見回メタン (0.04)	22			_	_	_
24 ジクロロを見回メタン (0.04)	23	クロロホルム	<0.06	_	-	_
25 ジブロモクロロメタン				_	_	
26 奥素酸 (0.01)				=	_	
27 総トリクロロ酵酸 〇.1	26		<0.01	=	-	
28 トリクロロ解酸 (0.2 -				_	_	_
29 プロモホルム (0.03)				=	=	
30 プロモホルム (0.09	29			=	=	
31 ホルムアルデヒド (0.08				_	_	
32 亜鉛及びその化合物	31	ホルムアルデヒド		_	-	_
33 アルミニウム及びその化合物				<0.005	<0.005	<0.005
34 鉄及びその化合物 (0.3) (0.01) (0.01) (0.01) 35 銅及びその化合物 (1.0) (0.005) (0.005) (0.005) 36 ナトリウム及びその化合物 (200) 7.9 8.4 8.1 37 マンガン及びその化合物 (0.05) (0.001) (0.001) (0.001) 38 塩化物イオン (200) 8.4 8.2 7.5 39 カルシウム、マグネシウム等 (硬度) (300) 24 25 29 40 蒸発残留物 (500) 67 78 79 41 陰イオン界面活性剤 (0.2 (0.02 (0.02 (0.02 42 ジェオスミン (0.00001) (0.00001) (0.000001)						
35	34		<0.3	<0.01	⟨0.01	
36 ナトリウム及びその化合物 〈200 7.9 8.4 8.1 37 マンガン及びその化合物 〈0.05 〈0.001 〈0.001 〈0.001 38 塩化物イオン 〈200 8.4 8.2 7.5 39 カルシウム、マグネシウム等 (硬度) 〈300 24 25 29 40 蒸発残留物 〈500 67 78 79 41 陰イオン界面活性剤 〈0.2 〈0.02 〈0.02 〈0.02 42 ジェオスミン 〈0.00001 〈0.00001 〈0.00001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.0000001 〈0.0000001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.0000001 〈0.000001	35	銅及びその化合物				
37 マンガン及びその化合物 (0.05 (0.001 (0.001 (0.001 38 塩化物イオン (200 8.4 8.2 7.5 39 カルシウム、マグネシウム等 (硬度) (300 24 25 29 40 蒸発残留物 (500) 67 78 79 41 陰イオン界面活性剤 (0.2 (0.02 (0.02 (0.02 42 ジェオスミン (0.00001 (0.00001 (0.000001 (0.000001 (0.000001 (0.000001 (0.000001 (0.000001 (0.000001 (0.000001 (0.000001 (0.000001 (0.000001 (0.000001 (0.000001 (0.000001 (0.000001 (0.0000						
38 塩化物イオン 〈200 8.4 8.2 7.5 39 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 〈300 24 25 29 40 蒸発残留物 〈500 67 78 79 41 陰イオン界面活性剤 〈0.2 〈0.02 〈0.02 〈0.02 42 ジェオスミン 〈0.00001 〈0.00001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.000001 43 2-メチルイソボルネオール 〈0.000 〈0.0005 〈0.0005 〈0.0005 〈0.0005 45 フェノール類 〈0.005 〈0.0005 〈0.0005 〈0.0005 〈0.0005 46 有機物(全有機炭素(TOC)の量) 〈3 〈0.3 〈0.3 〈0.3 47 かけ値 5.8以上8.6以下 6.3 6.4 6.3 48 味 異常でないこと 異常なし 異常なし 異常なし 50 色度 万度以下 〈0.5 〈0.5 〈0.5 51 濁度 2度以下 〈0.1 〈0.1 〈0.1 6 要常なし 異常ないこと 異常なし 異常なし 異常なし						
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 〈300 24 25 29 40 蒸発残留物 〈500 67 78 79 41 陰イオン界面活性剤 〈0.2 〈0.02 〈0.02 〈0.02 42 ジェオスミン 〈0.00001 〈0.00001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.000001 43 2-メチルイソボルネオール 〈0.0001 〈0.00001 〈0.00001 〈0.00001 〈0.00001 〈0.000001 44 非イオン界面活性剤 〈0.02 〈0.005 〈0.005 〈0.0005 〈0.0005 〈0.0005 45 フェノール類 〈0.005 〈0.005 〈0.0005 〈0.0005 〈0.0005 〈0.0005 〈0.0005 46 有機物(全有機炭素(TOC)の量) 〈3 〈0.3 〈0.3 〈0.3 〈0.3 〈0.3 47 pH値 5.8以上8.6以下 6.3 6.4 6.3 48 味 異常でないこと 異常なし 異常なし 異常なし 50 色度 5度以下 〈0.5 〈0.5 51 濁度 2度以下 〈0.1 〈0.1 〈0.1 6 使 異常なし 異常なし 異常なし 異常なし 70 から 20 から 20 から 20 から 20 から 20 から 20 から </td <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>7.5</td>						7.5
40 蒸発残留物 〈500 67 78 79 41 陰イオン界面活性剤 〈0.2 〈0.02 〈0.02 〈0.02 42 ジェオスミン 〈0.00001 〈0.00001 〈0.000001 〈0.000001 43 2-メチルイソボルネオール 〈0.00001 〈0.00001 〈0.000001 44 非イオン界面活性剤 〈0.02 〈0.005 〈0.005 45 フェノール類 〈0.005 〈0.0005 〈0.0005 46 有機物(全有機炭素(TOC)の量) 〈3 〈0.3 〈0.3 47 pH値 5.8以上8.6以下 6.3 6.4 6.3 48 味 異常でないこと 異常なし 異常なし 異常なし 49 臭気 異常でないこと 異常なし 異常なし 異常なし 50 色度 5度以下 〈0.5 〈0.5 51 濁度 2度以下 〈0.1 〈0.1 〈0.1 6 異常なし 異常なし 異常なし 異常なし						29
41 陰イオン界面活性剤 〈O.2 〈O.02 〈O.02 〈O.02 42 ジェオスミン 〈O.00001 〈O.000001 〈O.000001 〈O.000001 〈O.000001 43 2-メチルイソボルネオール 〈O.00001 〈O.00001 〈O.000001 〈O.000001 〈O.000001 44 非イオン界面活性剤 〈O.02 〈O.005 〈O.0005 〈O.0005 〈O.0005 45 フェノール類 〈O.005 〈O.0005 〈O.0005 〈O.0005 〈O.0005 46 有機物(全有機炭素(TOC)の量) 〈3 〈O.3 〈O.3 〈O.3 〈O.3 47 pH値 5.8以上8.6以下 6.3 6.4 6.3 48 味 異常でないこと 異常なし 異常なし 異常なし 49 臭気 異常なし 異常なし 異常なし 異常なし 50 色度 5度以下 〈O.5 〈O.5 〈O.5 51 濁度 2度以下 〈O.1 〈O.1 〈O.1 6 異常なし 異常なし 異常なし 異常なし						79
42 ジェオスミン 〈O.00001 〈O.000001 〈O.000001 〈O.000001 43 2-メチルイソボルネオール 〈O.000001 〈O.000001 〈O.000001 〈O.000001 44 非イオン界面活性剤 〈O.005 〈O.005 〈O.005 〈O.0005 45 フェノール類 〈O.005 〈O.0005 〈O.0005 〈O.0005 46 有機物(全有機炭素(TOC)の量) 〈3 〈O.3 〈O.3 〈O.3 47 pH値 5.8以上8.6以下 6.3 6.4 6.3 48 味 異常でないこと 異常なし 異常なし 異常なし 49 臭気 異常ないこと 異常なし 異常なし 異常なし 50 色度 5度以下 〈O.5 〈O.5 〈O.5 51 濁度 2度以下 〈O.1 〈O.1 〈O.1 6 異常なし 異常なし 異常なし 異常なし	41					<0.02
43 2-メチルイソボルネオール 〈0.00001 〈0.000001 〈0.000001 〈0.000001 44 非イオン界面活性剤 〈0.02 〈0.005 〈0.005 〈0.005 45 フェノール類 〈0.005 〈0.0005 〈0.0005 〈0.0005 46 有機物(全有機炭素(TOC)の量) 〈3 〈0.3 〈0.3 〈0.3 47 pH値 5.8以上8.6以下 6.3 6.4 6.3 48 味 異常でないこと 異常なし 異常なし 異常なし 49 臭気 異常でないこと 異常なし 異常なし 異常なし 50 色度 5度以下 〈0.5 〈0.5 51 濁度 2度以下 〈0.1 〈0.1 〈0.1 6 異常でないこと 異常なし 異常なし 異常なし 30 異常なし 異常なし 異常なし 異常なし			·			<0.00001
44 非イオン界面活性剤 〈0.002 〈0.005 〈0.005 〈0.005 45 フェノール類 〈0.005 〈0.0005 〈0.0005 〈0.0005 46 有機物(全有機炭素(TOC)の量) 〈3 〈0.3 〈0.3 〈0.3 47 pH値 5.8以上8.6以下 6.3 6.4 6.3 48 味 異常でないこと 異常なし 異常なし 異常なし 49 臭気 異常でないこと 異常なし 異常なし 人の.5 〈0.5 〈0.5 50 色度 5度以下 〈0.5 〈0.5 〈0.5 〈0.5 〈0.5 〈0.5 〈0.5 〈0.1						<0.000001
45 フェノール類 〈0.005 〈0.0005 〈0.0005 46 有機物(全有機炭素(TOC)の量) 〈3 〈0.3 〈0.3 〈0.3 47 pH値 5.8以上8.6以下 6.3 6.4 6.3 48 味 異常でないこと -				•		<0.005
46 有機物 (全有機炭素(TOC)の量) (3 (0.3 (0.3 0.3 47 pH値 5.8以上8.6以下 6.3 6.4 6.3 48 味 異常でないこと -<	45					<0.0005
47 pH値 5.8以上8.6以下 6.3 6.4 6.3 48 味 異常でないこと - - - 49 臭気 異常でないこと 異常なし 異常なし 異常なし 50 色度 5度以下 〇.5 〇.5 〇.5 51 濁度 2度以下 〇.1 〇.1 〇.1 色 異常でないこと 異常なし 異常なし 濁り 異常なし 異常なし 異常なし	46					0.3
48 味 異常でないこと - - - 49 臭気 異常でないこと 異常なし 異常なし 50 色度 5度以下 <0.5	47		5.8以上8.6以下			6.3
50 色度 5度以下 〈0.5 〈0.5 〈0.5 〉 51 濁度 2度以下 〈0.1 〈0.1 〈0.1 〈0.1 〉 色 異常でないこと 異常なし 異常なし 濁り 異常でないこと 異常なし 異常なし	48	味	異常でないこと	-	-	-
50 色度 5度以下 〈0.5 〈0.5 〈0.5 〉 51 濁度 2度以下 〈0.1 〈0.1 〈0.1 〈0.1 〉 色 異常でないこと 異常なし 異常なし 濁り 異常でないこと 異常なし 異常なし	49	臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	 異常なし
51 濁度 2度以下 〈O.1 〈O.1 〈O.1 色 異常でないこと 異常なし 異常なし 異常なし 濁り 異常でないこと 異常なし 異常なし 異常なし	50	色度				⟨0,5
色 異常でないこと 異常なし 異常なし 濁り 異常でないこと 異常なし 異常なし	51					<0.1
濁り 異常でないこと 異常なし 異常なし 異常なし		色	異常でないこと		異常なし	異常なし
		消毒の残留効果	-	-	-	_

(3) 浄水の水質状況

①十二川原水源 浄水(野地区)

番号	水質基準項目	基準値 (mg/ ℓ)	R4年度	R5年度	R6年度
1	一般細菌	<100個/mℓ	0	0	0
2	大腸菌	検出されないこと	検出せず	検出せず	検出せず
3	カドミウム及びその化合物	<0.003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
4	水銀及びその化合物	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.00005
5	セレン及びその化合物	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
6	鉛及びその化合物	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
7	ヒ素及びその化合物	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
8	六価クロム化合物	<0.02	<0.002	<0.002	<0.002
9	亜硝酸態窒素	<0.04	<0.004	<0.004	<0.004
10	シアン化合物イオン及び塩化シアン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10	0.4	0.3	0.7
12	フッ素及びその化合物	<0.8	<0.08	<0.08	<0.08
13	ホウ素及びその化合物	<1.0	<0.1	⟨0,1	<0.1
14	四塩化炭素	<0.002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
15	1,4-ジオキサン	⟨0.05	<0.005	<0.005	<0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	<0.04	<0.001	<0.001	<0.001
17	ジクロロメタン	<0.02	<0.001	<0.001	<0.001
18	テトラクロロエチレン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
19	トリクロロエチレン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
20	ベンゼン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
21	塩素酸	<0.6	0.14	0.23	0.09
22	クロロ酢酸	<0.02	<0.002	<0.002	<0.002
23	クロロホルム	<0.02 <0.06	<0.002 <0.001	<0.002 <0.001	<0.002
24	ジクロロ酢酸	<0.04	<0.001 <0.002	<0.001 <0.002	<0.001
25	ジブロモクロロメタン	<0.1	0.003	0.003	0.002
26	臭素酸	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
27	総トリハロメタン	<0.1	0.005	0.005	<0.004
28	トリクロロ酢酸	<0.2	<0.002	<0.002	<0.002
29	ブロモジクロロメタン	<0.03	0.002	0.002	0.001
30	ブロモホルム	<0.09	<0.001	<0.001	<0.001
31	ホルムアルデヒド	<0.08	<0.008	<0.008	<0.008
32	亜鉛及びその化合物	<1.0	<0.01	<0.01	0.01
33	アルミニウム及びその化合物	⟨0,2	<0.01	<0.01	<0.01
34	鉄及びその化合物	⟨0,3	<0.03	<0.03	<0.03
35	銅及びその化合物	<1.0	<0.01	0.01	<0.01
36	ナトリウム及びその化合物	<200	8.5	8.6	8.7
37	マンガン及びその化合物	<0.05	<0.001	<0.001	<0.001
38	塩化物イオン	<200	8	7.7	6.7
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	<300	25	24	25
40	蒸発残留物	<500	71	66	75
41	陰イオン界面活性剤	<0.2	<0.02	<0.02	<0.02
42	ジェオスミン	<0.00001	<0.000001	<0.000001	<0.00001
43	2-メチルイソボルネオール	<0.00001	<0.000001	<0.000001	<0.00001
44	非イオン界面活性剤	<0.02	<0.002	<0.002	<0.002
45	フェノール類	<0.005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	⟨3	0.3	0.4	0.3
47	pH値	5.8以上8.6以下	6.4	6.4	6.4
48	味	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
49	臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
50	色度	5度以下	≪0.5	<0.5	<0.5
51	濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1
	色	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
	濁り	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
	消毒の残留効果	0.1以上	0.39	0,28	0.36

②小松水源 净水(松橋地区)

	公水源 浄水(松橋地区)	基準値	D. 4 Fr. 67	D.E. 45.45	
番号	水質基準項目	(mg/\mathcal{Q})	R4年度	R5年度	R6年度
1	一般細菌	<100個/mℓ	0	0	С
2	大腸菌	検出されないこと	検出せず	検出せず	検出せず
3	カドミウム及びその化合物	<0.003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
4	水銀及びその化合物	<0.0005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
5	セレン及びその化合物	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
6	鉛及びその化合物	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
7	ヒ素及びその化合物	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
8	六価クロム化合物	<0.02	<0.001	<0.001	<0.001
9	亜硝酸態窒素	<0.04	<0.004	<0.004	<0.004
10	シアン化合物イオン及び塩化シアン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10	0.3	0.2	0.5
12	フッ素及びその化合物	<0,8	<0.08	<0.08	<0.08
13	ホウ素及びその化合物	<1.0	0.01	0.01	0.01
14	四塩化炭素	<0.002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
15	1,4-ジオキサン	<0.05	<0.005	<0.005	<0.005
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	<0.04	<0.001	<0.001	<0.001
17	ジクロロメタン	<0.02	<0.001	<0.001	<0.001
18	テトラクロロエチレン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
19	トリクロロエチレン	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
20	ベンゼン	⟨0,01	<0.001	<0.001	<0.001
21	塩素酸	<0.6	0.07	0.07	0.07
22	クロロ酢酸	<0.02	<0.002	<0.002	<0.002
23	クロロホルム	<0.06	0.001	0.001	0.001
24	ジクロロ酢酸	<0.04	<0.003	<0.003	<0,003
25	ジブロモクロロメタン	<0.1	0.004	0,005	0.004
26	臭素酸	<0.01	<0.001	<0.001	<0.001
27	総トリハロメタン	<0.1	0.010	0.010	0.011
28	トリクロロ酢酸	<0.2	<0.003	<0.003	<0.003
29	プロモジクロロメタン	<0.03	0.003	0.004	0.003
30	ブロモホルム	<0.09	0.001	<0.001	0.002
31	ホルムアルデヒド	<0.08	<0.008	<0.008	<0.008
32	亜鉛及びその化合物	<1.0	<0.005	<0.005	0.007
33	アルミニウム及びその化合物	<0,2	<0.01	<0.01	<0.01
34	鉄及びその化合物	<0.3	0.02	0.01	0.01
35	銅及びその化合物	<1.0	<0.005	<0.005	<0.005
36	ナトリウム及びその化合物	(200	8.6	9.5	8.4
37	マンガン及びその化合物 塩化物イオン	<0.05 <200	<0.001 8.4	<0.001	<0.001 7.6
38 39		(300	8.4 27	8.5 30	36
40	カルシウム、マグネシウム等(硬度) 蒸発残留物	(500	72	83	75
				<0.02	
41	陰イオン界面活性剤 ジェオスミン	<0.00001	<0.002 <0.000001	<0.00001	<0.02 <0.000001
42	2-メチルイソボルネオール	<0.00001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
43	2-ステルイライルイタール 非イオン界面活性剤	(0.000)	<0.005	(0.005	<0.005
45	フェノール類	<0.02 <0.005	<0.005	<0.005 <0.0005	<0.005
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	(3	<0.0003 <0.3	(O.3	(0.0003
47	pH値	5.8以上8.6以下	6.5	6.6	6.6
48	味	異常でないこと	異常なし	異常なし	 異常なし
49	臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	 異常なし
50	色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5
51	濁度	2度以下	<0.1	〈O.1	<0.1
- '	色	異常でないこと	異常なし	異常なし	 異常なし
	濁り	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
	消毒の残留効果	0.1以上	0.28	0.24	0.24

4. 水質検査項目及び検査頻度

	-711/3/3/M3	基準値	過去3年間	給2	火 栓	検査計画頻	宴(同/年)] === 1 3
番号	水質基準項目	(mg/ℓ)		法定検査頻度		蛇口	原水	備考
1	一般細菌	<100個/mℓ	0	40/0	45/0	12	1	
2	大腸菌	検出されないこと	検出せず	1回/月	1回/月	12	1	
3	カドミウム及びその化合物	<0,003	<0.0003			1	1	2
4	水銀及びその化合物	<0.0005	<0.00005			1	1	2
5	セレン及びその化合物	<0.01	⟨0,001			1	1	2
6	鉛及びその化合物	<0.01	<0.001		1回/3年	4	1	0
7	ヒ素及びその化合物	<0.01	<0.001			1	1	2
8	六価クロム化合物	<0.02	<0.002			1	1	2
9	亜硝酸態窒素	<0.04	<0.004			4	1	0
10	シアン化合物イオン及び塩化シアン	<0.01	<0.001		4回/年	4	1	
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10	0.7			4	1	0
12	フッ素及びその化合物	<0.8	<0.08			1	1	2
13	ホウ素及びその化合物	<1.0	⟨0,1			4	1	0
14	四塩化炭素	<0.002	<0.0002			1	1	2
15	1,4-ジオキサン	<0.05	<0.005			4	1	0
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	<0.04	<0.001		1回/3年	1	1	2
17	ジクロロメタン	<0.02	<0.001			1	1	2
18	テトラクロロエチレン	<0.02 <0.01	<0.001			1	1	2
19	トリクロロエチレン	<0.01	<0.001 <0.001			1	1	2
20	ベンゼン	<0.01 <0.01	<0.001	4回/年		1	1	2
21	塩素酸	<0.6	0.001			4	_	2
		-				•		
22	クロロ酢酸	<0.02	<0.002			4	-	
23	クロロホルム	<0.06				4	-	
24	ジクロロ酢酸	<0.04	·			4	-	
25	ジブロモクロロメタン	<0.1	0.003		45/5	4	_	
26	臭素酸	<0.01	<0.001		4回/年	4	-	
27	総トリハロメタン	⟨0.1	0.005			4		
28	トリクロロ酢酸	<0.2	<0.002			4	_	
29	ブロモジクロロメタン ブロモホルム	<0.03				4	-	
30		<0.09				4		
31	ホルムアルデヒド	<0.08			4 E /0/E	4	-	
32	亜鉛及びその化合物	<1.0			1回/3年	1	1	2
33	アルミニウム及びその化合物	<0.2			1回/年	4	1	0
34	鉄及びその化合物	<0.3				1	1	2
35	調及びその化合物 オトロウム及びその化合物	<1.0 <200			1回/3年	1	1	2
36	ナトリウム及びその化合物	<200 <0.05	8.7			1	1	2
37	マンガン及びその化合物	<0.05		16/0	167/0		1	⊌
38	塩化物イオン	〈200 〈200		1回/月	1回/月	12	1	
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	<300 <500		4 <u>0</u> /5	1回/3年	1	1	2
40	蒸発残留物	<500		4回/年	1回/年	1	1	1
41	陰イオン界面活性剤	<0.2			1回/3年	1	1	2
42	ジェオスミン	<0.00001		1回/月 (発生時期)	1回/月	1	1	2
43	2-メチルイソボルネオール	<0.0001		(元工时期)		1	1	2
44 45	#イオン界面活性剤 フェノール類	<0.02 <0.005		4回/年	1回/3年	4	1	0
46	うェノール級 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	(3				12	1	T T
47	pH値	5.8以上8.6以下	6.4			12	1	
48	吹	異常でないこと	異常なし			12	_	
49	臭気	異常でないこと	異常なし	1回/月	1回/月	12	1	
50	ミス 色度	5度以下	共市なし (0.5			12	1	
51		2度以下				12		
31	刈 反	乙烃以下	⟨0,1			12	1	

省略する理由 ①過去3年間の検査結果が全て基準値の1/5以下のため1回/年に省略。 ②過去3年間の検査結果が全て基準値の1/10以下のため1回/3年に省略できるが、水質の変化に対応できるよう1回/年とする。

省略しない理由 ●過去3年間の検査結果では省略可能だが、水源の周辺状況や使用薬品等を考慮し省略しない。

❷省略条件を満たしていない。

省略不可

お書 水質量単語		≪2つ	畑十つ左門	甘淮店	4.3 -11/3	<i>∠)</i> /∫\∱⁄
1			過去3年間最大値(浄水)	基準値 (mg/0)	水質基準項目	番号
2 大線圏		A.C.快直领及			一郎细菌	1
3 カドミウム及びその化合物 (0,003 (0,0003) 4 水酸及びその化合物 (0,0005 (0,00005) 5 セレン及びその化合物 (0,001 (0,001) 6 砂及びその化合物 (0,01 (0,001) 7 ヒ素及びその化合物 (0,01 (0,001) 9 亜硝酸態窒素 (0,04 (0,004) 10 シアン化合物イオン及び塩化シアン (0,01 (0,001) 11 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (J/片 I 11回/片	1回/月				
4 水銀及びその化合物						
5 セレン及びその化合物				_		
6						-
7			-			
8 六価クロム化合物						
9 亜硝酸密室素 (0.04 (0.004 10 シアン化合物 イオン及び塩化シアン (0.01 (0.001 11 11						
10 シアン化合物イオン及び塩化シアン						
11 研放態産素及び亜硝酸態窒素				•		
12					シアン化合物イオン及び塩化シアン	10
13 木 ウ素及びその化合物	4 1			10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	11
14 四塩化炭素				<0.8		12
15	4 1		<0.1	<1.0	ホウ素及びその化合物	13
16 シス-12-ジクロロエチレン及び	1 1		<0.0002	<0.002	四塩化炭素	14
トランス-1,2-シクロロエチレン			<0.005	<0.05		15
18	1回/3年 1 1		<0.001	<0.04		16
19 トリクロロエチレン	1 1		<0.001	<0.02	ジクロロメタン	17
20 ベンゼン	1 1		<0.001	<0.01	テトラクロロエチレン	18
20			<0.001	<0.01	トリクロロエチレン	19
22 クロロ酢酸 〈〇,002 〈〇,002 23 クロロホルム 〈〇,06 ○,001 24 ジクロロ酢酸 〈〇,04 〈○,003 25 ジブロモクロロメタン 〈〇,1 ○,005 26 臭素酸 〈〇,01 ○,001 27 総トリハロメタン 〈〇,1 ○,011 28 トリクロロ酢酸 〈〇,2 〈○,003 29 プロモジクロロメタン 〈○,03 ○,004 30 プロモホルム 〈○,09 ○,002 31 ホルムアルデヒド 〈○,08 〈○,008 32 亜鉛及びその化合物 〈1,0 〈○,01 34 鉄及びその化合物 〈○,001 35 銅及びその化合物 〈1,0 〈○,01 36 ナトリウム及びその化合物 〈2,00 37 マンガン及びその化合物 〈2,00 36 ナトリウム及びその化合物 〈2,00 37 マンガン及びその化合物 〈0,05 〈○,001 38 塩化物イオン 〈2,00 39 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 〈3,00 〈3,00 40 蒸発残留物 〈5,00 41 陰イオン界面活性剤 〈0,2 〈0,02 42 シェオスミン 〈○,00001 43 (2-メチルイソボルネオール 〈○,000001 44 (2) (1,0) 45 (2) (3,00) 46 (2) (3,00) 47 (2) (3,00) 48 (2) (3,00) 49 (2) (3,00) <td>3/年 1 1</td> <td>4回/年</td> <td><0.001</td> <td>⟨0.01</td> <td>ベンゼン</td> <td>20</td>	3/年 1 1	4回/年	<0.001	⟨0.01	ベンゼン	20
23 クロロホルム	4 -		0.07	⟨0,6	塩素酸	21
23 クロロホルム	4 -		<0.002	<0.02	クロロ酢酸	22
24 ジクロロ酢酸 (0.04 (0.003 25 ジプロモクロロメタン (0.1 0.005 26 臭素酸 (0.01 (0.001 27 総トリクロロ酢酸 (0.2 (0.003 29 プロモジクロロメタン (0.03 0.004 30 プロモホルム (0.09 0.002 31 ホルムアルデヒド (0.08 (0.008 32 亜鉛及びその化合物 (1.0 (0.01 33 アルミニウム及びその化合物 (0.2 (0.01 34 鉄及びその化合物 (0.3 0.02 35 銅及びその化合物 (2.0 9.5 37 マンガン及びその化合物 (2.00 9.5 37 マンガン及びその化合物 (0.05 (0.001 38 塩化物イオン (200 8.5 1回/月 1回/月 1 39 カルシウム、マグネシウム等(硬度) (300 36 4回/年 1回/年 1 40 蒸発残留物 (500 83 4回/年 1回/月 1 1 41 陰イオン界面活性剤 (0.02 (0.000 1 1回/月 1 1 42	4 -					
25 ジプロモクロロメタン	4 -					
26 臭素酸 〇.01 〇.001 27 総トリハロメタン 〇.1 〇.011 28 トリクロロ酢酸 〇.2 〇.003 29 プロモジクロロメタン 〇.03 〇.004 30 プロモホルム 〇.09 〇.002 31 ホルムアルデヒド 〇.08 〇.008 32 亜鉛及びその化合物 〇.0 〇.01 33 アルミニウム及びその化合物 〇.2 〇.01 34 鉄及びその化合物 〇.3 〇.02 35 銅及びその化合物 〇.03 〇.02 37 マンガン及びその化合物 〇.05 〇.01 38 塩化物イオン 〇.05 〇.001 38 塩化物イオン 〇.05 〇.001 39 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 〇.30 36 40 蒸発残留物 〇.02 〇.02 41 陰イオン界面活性剤 〇.2 〇.02 42 ジェオスミン 〇.00001 〇.000001 43 2-メチルイソボルネオール 〇.00001 〇.000001 44 非イオン界面活性剤 〇.02 〇.02 45 日内 10/月 10/月 1 10/3年 1 10/月 1 10/3年 1 10/3年 1 10/3年 1 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>						
27 総トリクロロ酢酸 (0.1 0.011 28 トリクロロ酢酸 (0.2 (0.003 29 プロモホルム (0.09 0.002 31 ホルムアルデヒド (0.08 (0.008 32 亜鉛及びその化合物 (1.0 (0.01 33 アルミニウム及びその化合物 (0.2 (0.01 34 鉄及びその化合物 (0.3 0.02 35 銅及びその化合物 (1.0 (0.01 36 ナトリウム及びその化合物 (200 9.5 37 マンガン及びその化合物 (0.05 (0.001 38 塩化物イオン (200 8.5 1回/月 1回/月 1 39 カルシウム、マグネシウム等(硬度) (300 36 4回/年 1 1 40 蒸発残留物 (500 83 4回/年 1回/月 1 1 42 ジェオスミン (0.00001 (0.00001 1回/月 1回/月 1 1 43 2-メチルイソボルネオール (0.00001 (0.00001 4回/年 1 1 44 第計・日本 1 1 1 1 1				-		
28 トリクロロ酢酸						
29 プロモジクロロメタン				-		
30 プロモホルム (0.09 0.002 31 ホルムアルデヒド (0.08 (0.008 (0.008 32 亜鉛及びその化合物 (1.0 (0.01 33 アルミニウム及びその化合物 (0.2 (0.01 34 鉄及びその化合物 (0.3 0.02 35 銅及びその化合物 (1.0 (0.01 36 プトリウム及びその化合物 (1.0 (0.01 37 マンガン及びその化合物 (200 9.5 37 マンガン及びその化合物 (0.05 (0.001 38 塩化物イオン (200 8.5 1回/月 12 1 1 1 1 1 1 1 1						
31 ホルムアルデヒド 〈O.08 〈O.008 〈O.008 〉 32 亜鉛及びその化合物 〈1.0 〈O.01 〉 33 アルミニウム及びその化合物 〈O.2 〈O.01 〉 34 鉄及びその化合物 〈O.3 O.02 〉 35 銅及びその化合物 〈1.0 〈O.01 〉 36 ナトリウム及びその化合物 〈200 9.5 〉 37 マンガン及びその化合物 〈O.05 〈O.001 〉 38 塩化物イオン 〈200 8.5 1回/月 1回/月 12 1 39 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 〈300 36 〉 40 蒸発残留物 〈500 83 4回/年 1回/年 1 1 41 陰イオン界面活性剤 〈O.2 〈O.02 〈O.02 〉 43 2-メチルイソボルネオール 〈O.00001 〈O.00001 〈O.000001 〈発生時期〉 44 非イオン界面活性剤 〈O.02 〈O.005 〉 45 非イオン界面活性剤 〈O.00 〈O.00001 〈O.000001 〈O.000001 〈P.4回/年 1回/月 (発生時期) 44 非イオン界面活性剤 〈O.02 〈O.005 〈O.005 〈O.005 〈O.005 〉						
32 亜鉛及びその化合物						
33			-	-		
34 鉄及びその化合物 〈0.3						
35 調及びその化合物				-		
36						
36	Ⅰ 1回/3年					
38 塩化物イオン 〈200 8.5 1回/月 1回/月 12 1 39 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 〈300 36 4回/年 1回/3年 1 1 40 蒸発残留物 〈500 83 4回/年 1回/年 1 1 41 陰イオン界面活性剤 〈0.2 〈0.02 〈0.00 42 ジェオスミン 〈0.00001 〈0.000001 〈0.000001 〈9.4000001 〈9.400001 〈9.400001 〈9.400001 〈9.400001 〈9.400001 〈9.4000001 〈9.4000001 〈9.4000001 〈9.4000001 〈9.4000001 〈9.4000001 〈9.4000001 〈9.4000001 〈9.4000001 〈9.4000001 〈9.4000001 〈9.4000001 〈9.4000001 〈9.40000001 〈9.40000001 〈9.40000001 〈9.40000001 〈9.400000001 〈9.400000001 〈9.400000001 〈9.400000001 〈9.400000001 〈9.4000000001 〈9.4000000001 〈9.40000000001 〈9.4000000001 〈9.40000000001 〈9.400000000001 〈9.4000000000001 〈9.400000000000001 〈9.4000000000000000000000000000000000000						
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 〈300 36 40 蒸発残留物 〈500 83 41 陰イオン界面活性剤 〈0.2 〈0.02 〈0.02 〈0.02 〈0.02 〈0.02 〈0.03年 1 10/3年 1 1 10/3年 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
40 蒸発残留物 〈500 83 4回/年 1回/年 1 1 41 陰イオン界面活性剤 〈0.2 〈0.02 〈0.02 │ 1回/3年 1 1 42 ジェオスミン 〈0.00001 〈0.000001 │ (分) 43 2-メチルイソボルネオール 〈0.00001 〈0.00001 │ (分) 44 非イオン界面活性剤 〈0.00 〈0.005 │ (小)		1回/月				
41 陰イオン界面活性剤 〈O.2 〈O.O2 1回/3年 1 1 42 ジェオスミン 〈O.O0001 〈O.00001 付売生時期〉 1回/月 1 1 43 2-メチルイソボルネオール 〈O.O0001 〈O.00001 付売生時期〉 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
42 ジェオスミン 〈O.OOOO1 〈O.OOOOO1 〈O.OOOOO1 〈O.OOOOO1 〈O.OOOOO1 〈O.OOOOO1 〈O.OOOOO1 〈O.OOOOOO 〈O.OOOOO 〈O.OOOOO 〈O.OOOOO 〈O.OOOOO 〈O.OOOOO 〈O.OOOOOOOO		4回/年				
43 2-メチルイソボルネオール 〈O.OOOO1 〈O.OOOOO1 〈発生時期〉 1回/月 1 1 44 非イオン界面活性剤 〈O.O2 〈O.OO5 〈O.OO5 〈A回/年】 4 1					陰イオン界面活性剤	41
43 2-メチルイソボルネオール 〈O.OOOO1 〈O.OOOOO1 〈発生時期〉 1 1 44 非イオン界面活性剤 〈O.O2 〈O.OO5 〈O.OO5 〈O.OO5 〉 4回/年 / 1回/3年 / 1回/3年 4 1	3/72 167/日		<0.000001	<0.00001	ジェオスミン	42
			<0.000001	<0.0001	2-メチルイソボルネオール	43
45 フェノール類 (0.005 (0.0005) 4 回/ 4 1	3/年 1回/2年 4 1	<u></u> ⊿□/≠	<0.005	<0.02	非イオン界面活性剤	44
	4 1	+ 비/ +	<0.0005	<0.005	フェノール類	45
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量) (3) (0.3) 12 1	12 1		<0.3	⟨3	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	46
47 pH値 5.8以上8.6以下 6.6 12 1	12 1		6.6	5.8以上8.6以下	pH値	47
48 味 異常でないこと 異常なし 4月/日 12 -	12 -	4 E / C	異常なし	異常でないこと	味	48
1回/月 1回/月 12 1 12 1 1 1 1 1 1	コ/月 1 1 101/月 	1回/月	異常なし	異常でないこと	臭気	
50 色度 5度以下 (0.5) 12 1				5度以下		
51 濁度 2度以下 <0.1 12 1						

省略する理由 ①過去3年間の検査結果が全て基準値の1/5以下のため1回/年に省略。 ②過去3年間の検査結果が全て基準値の1/10以下のため1回/3年に省略できるが、水質の変化に対応できるよう1回/年とする。

省略しない理由 ●過去3年間の検査結果では省略可能だが、水源の周辺状況や使用薬品等を考慮し省略しない。

②省略条件を満たしていない。

令和6年度 舟形町水道 水質管理目標設定項目

番号	ル 毎答珊日挿訊守话日	目標値	検査計画	備考
金ち	水質管理目標設定項目	$(mg/\mathit{\ell})$	給水栓	佣ち
1	アンチモン及びその化合物	<0.02	1回/年	
2	ウラン及びその化合物	<0.002	1回/年	
3	ニッケル及びその化合物	<0.02	1回/年	
4	(削除)	-	-	
5	1,2-ジクロロエタン	<0.004	1回/年	
6	(削除)	-	-	
7	(削除)	-	-	
8	トルエン	<0.4	1回/年	
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	<0.08	1回/年	
10	亜塩素酸	-	-	消毒剤として二酸化塩素を使用 していないため省略
11	(削除)	-	_	
12	二酸化塩素	-	-	消毒剤として二酸化塩素を使用 していないため省略
13	ジクロロアセトニトリル	<0.01	1回/年	
14	抱水クロラール	<0.02	1回/年	
15	農薬類	1以下		下記10項目検査
16	残留塩素	<1.0	1回/年	
17	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	10~100	1回/年	
18	マンガン及びその化合物	<0.01	1回/年	
19	遊離炭酸	⟨20	1回/年	
20	1,1,1-トリクロロエタン	<0.3	1回/年	
21	メチル-t-ブチルエーテル(MTBE)	<0.02	1回/年	
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	<3.0	1回/年	
23	臭気強度(TON)	<3.0	1回/年	
24	蒸発残留物	30~200	1回/年	
25	濁度	1度以下	1回/年	
26	pH值	7.5程度	1回/年	
27	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度とし、極力O	1回/年	
28	従属栄養細菌	2000個以下	1回/年	
29	1,1-ジクロロエチレン	<0.1	1回/年	
30	アルミニウム及びその化合物	<0.1	1回/年	
31	PFOS及びPFOA	<0.0005	1回/年	

番号	農薬検査項目	目標値 (mg/ l)	備考
1	グリホサート	<2	
2	ジメタメトリン	<0.02	
3	テフリルトリオン	<0.002	
4	ビラクロニル	<0.01	
5	ピラゾキシフェン	<0.004	
6	ピリブチカルブ	<0.02	
7	ブタクロール	<0.03	
8	プレチラクロール	<0.05	
9	ブロモブチド	<0.1	
10	ベンゾビシクロン	<0.09	
	合計(10項目)		

舟形町水質検査採水計画表(R7年度)

1)+	-二川原水源(水質基準	達項目)															1	省略不	可
番号	水質基準項目	基準値 (mg/ ℓ)	過去3年間最大値(浄水)	法定検査 頻度	緩和可能 検査頻度	4月	5月	6月	7月	8月	合水栓 9月		地区) 11月		1月	2月	3月	回数	原水 8月
1	一般細菌	<100個/mℓ	0			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	1
2	大腸菌	検出されないこと	検出せず	1回/月	1回/月	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	1
3	カドミウム及びその化合物	<0.003	<0.0003									•						1	1
4	水銀及びその化合物	<0.0005	<0.00005									•						1	1
5	セレン及びその化合物	<0.01	<0.001									•						1	1
6	鉛及びその化合物	<0.01	<0.001		1回/3年	•			•			•			•			4	1
7	ヒ素及びその化合物	<0.01	<0.001									•						1	1
8	六価クロム化合物	<0.02	<0.002									•						1	1
9	亜硝酸態窒素	<0.04	<0.004			•			•			•			•			4	1
10	シアン化合物イオン及び塩化シアン	<0.01	<0.001		4回/年	•			•			•			•			4	1
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10	0.7			•			•			•			•			4	1
12	フッ素及びその化合物	<0.8	<0.08									•						1	1
13	ホウ素及びその化合物	<1.0	⟨0.1			•			•			•			•			4	1
14	四塩化炭素	<0.002	<0.0002									•						1	1
15	1,4-ジオキサン	<0.05	<0.005			•			•			•			•			4	1
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	<0.04	<0.001		1回/3年							•						1	1
17	ジクロロメタン	<0.02	<0.001									•						1	1
18	テトラクロロエチレン	<0.01	<0.001									•						1	1
19	トリクロロエチレン	<0.01	<0.001									•						1	1
20	ベンゼン	<0.01	<0.001	4回/年								•						1	1
21	塩素酸	<0.6	0.23			•			•			•			•			4	_
22	クロロ酢酸	<0.02	<0.002			•			•			•			•			4	-
23	クロロホルム	<0.06	<0.001			•			•			•			•			4	-
24	ジクロロ酢酸	<0.03	<0.002			•			•			•			•			4	-
25	ジブロモクロロメタン	<0.1	0.003			•			•			•			•			4	-
26	臭素酸	<0.01	<0.001		4回/年	•			•			•			•			4	-
27	総トリハロメタン	⟨0.1	0.005			•			•			•			•			4	-
28	トリクロロ酢酸	<0.03	<0.002			•			•			•			•			4	-
29	ブロモジクロロメタン	<0.03	0.002			•			•			•			•			4	-
30	ブロモホルム	<0.09	<0.001			•			•			•			•			4	-
31	ホルムアルデヒド	<0.08	<0.008			•			•			•			•			4	-
32	亜鉛及びその化合物	<1.0	0.01		1回/3年							•						1	1
33	アルミニウム及びその化合物	⟨0.2	<0.01		1回/年	•			•			•			•			4	1
34	鉄及びその化合物	<0.3	<0.03									•						1	1
35	銅及びその化合物	<1.0	0.01		1回/3年							•						1	1
36	ナトリウム及びその化合物	<200	8.7		10/04							•						1	1
37	マンガン及びその化合物	<0.05	<0.001									•						1	1
38	塩化物イオン	<200	8	1回/月	1回/月	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	1
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	<300	25		1回/3年							•						1	1
40	蒸発残留物	<500	75	4回/年	1回/年							•						1	1
41	陰イオン界面活性剤	<0.2	<0.02		1回/3年							•						1	1
42	ジェオスミン	<0.00001	<0.00001	1回/月	1回/月							•						1	1
43	2-メチルイソボルネオール	<0.00001	<0.00001	(発生時期)	-3/7							•						1	1
44	非イオン界面活性剤	<0.02	<0.002	4回/年	1回/3年	•			•			•			•			4	1
45	フェノール類	<0.005	<0.0005	-10/+	.], 5+	•			•			•			•			4	1
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	(3	0.4			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	1
47	pH値	5.8以上8.6以下	6.4			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	1
48	味	異常でないこと	7 (115 01 0	1回/月	1回/月	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	-
49	臭気	異常でないこと	異常なし			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	1
50	色度	5度以下	<0.5			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	1
51	濁度	2度以下	<0.1			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	12	1

舟形町水質検査採水計画表(R6年度)

②十二川原水源(水質管理目標設定項目)

番号	水質管理目標設定項目	目標値	過去3年間													
留与	小貝目连日惊改足項目	(mg/ℓ)	最大値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回数
1	アンチモン及びその化合物	<0.02	<0.001				•									1
2	ウラン及びその化合物	<0.002	<0.0002				•									1
3	ニッケル及びその化合物	<0.02	<0.001				•									1
4	(削除)	-	-				-									-
5	1,2-ジクロロエタン	<0.004	<0.0004				•									1
6	(削除)	-	-				-									-
7	(削除)	-	-				-									-
8	トルエン	<0.4	<0.001				•									1
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	<0.08	<0.008				•									1
10	亜塩素酸	-	-				ı									-
11	(削除)	-	-				-									-
12	二酸化塩素	-	-				-									-
13	ジクロロアセトニトリル	<0.01	<0.001				•									1
14	抱水クロラール	<0.02	<0.002				•									1
15	農薬類	<1	<1				•									1
16	残留塩素	<1.0	0.43				•									1
17	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	10~100	29				•									1
18	マンガン及びその化合物	<0.01	<0.001				•									1
19	遊離炭酸	⟨20	15				•									1
20	1,1,1-トリクロロエタン	<0.3	<0.001				•									1
21	メチル-t-ブチルエーテル(MTBE)	<0.02	<0.002				•									1
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	⟨3.0	1.2				•									1
23	臭気強度(TON)	⟨3.0	<1.0				•									1
24	蒸発残留物	30~200	99				•									1
25	濁度	<1.0	<0.1				•									1
26	pH値	7.5程度	6.4				•									1
27	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度とし、極力0	-3.0				•									1
28	従属栄養細菌	2000個以下	15				•									1
29	1,1-ジクロロエチレン	<0.1	<0.001				•									1
30	アルミニウム及びその化合物	<0.1	<0.01				•									1
31	PFOS及びPFOA	<0.00005	<0.00005				•									1

番号	農薬検査項目	目標値	過去3年間	F間 給水栓(野地区)													
金写	辰 梁 快直垻日	(mg/ℓ)	最大値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回数	
1	グリホサート	<2	<0.02				•									1	
2	ジメタメトリン	<0.02	<0.0002				•									1	
3	テフリルトリオン	<0.002	<0.00002				•									1	
4	ピラクロニル	<0.01	<0.0001				•									1	
5	ピラゾキシフェン	<0.004	<0.00004				•									1	
6	ピリブチカルブ	<0.02	<0.0002				•									1	
7	ブタクロール	<0.03	<0.0003				•									1	
8	プレチラクロール	<0.05	<0.0005				•									1	
9	ブロモブチド	⟨0.1	<0.001				•									1	
10	ベンゾビシクロン	<0.09	<0.0009				•									1	

③十二川原水源(クリプトスポリジウム等)

番号	番号 検査項目	基準値	過去3年間														
#5		至华世	最大値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回数	
1	嫌気性芽胞菌(指標菌)	-	0	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	
2	大腸菌数MPN(指標菌)	-	0	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	
3	クリプトスポリジウム	不検出	不検出				•									1	
4	ジアルジア	不検出	不検出													1	

舟形町水質検査採水計画表(R7年度)

省略不可

④小松水源(水質基準項目)

<u>⊕</u> ″J	MAN源(小貝基準項E	」	1		Г							< 1 I					1	自略化	
番号	水質基準項目	基準値 (mg/ℓ)	過去3年間最大値(浄水)	法定検査 頻度	緩和可能 検査頻度	4 🗆	E D	6B	70	_		(松村			1 🗆	28	28	G*t	原水
1	一般細菌	(TTB/ ル)	0			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回数 12	8月 1
2	大腸菌	検出されないこと	検出せず	1回/月	1回/月													12	1
3	カドミウム及びその化合物	<0.003										•						1	1
4	水銀及びその化合物	<0.0005										•						1	1
5	セレン及びその化合物	<0.01	<0.001															1	1
6	部及びその化合物	<0.01	<0.001		1回/3年													4	1
7	ヒ素及びその化合物	<0.01	<0.001															1	1
8	六価クロム化合物	<0.02	<0.001									•						1	1
9	亜硝酸態窒素	<0.04	<0.004			•			•			•			•			4	1
10	シアン化合物イオン及び塩化シアン	<0.01	<0.001		4回/年	•			•			•			•			4	1
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10	0.5			•			•			•			•			4	1
12	フッ素及びその化合物	<0.8	<0.08									•						1	1
13	ホウ素及びその化合物	<1.0	⟨0.1			•			•			•			•			4	1
14	四塩化炭素	<0.002	<0.0002									•						1	1
15	1,4-ジオキサン	<0.05	<0.005			•			•			•			•			4	1
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び	<0.04	<0.001		1回/3年													1	1
	トランス-1,2-ジクロロエチレン																		
17	ジクロロメタン	<0.02	<0.001									•						1	1
18	テトラクロロエチレン	<0.01	<0.001									•						1	1
19	トリクロロエチレン	<0.01	<0.001	4回/年								•						1	1
20	ベンゼン	<0.01	<0.001	10/1								•						1	1
21	塩素酸	<0.6	0.07			•			•			•			•			4	-
22	クロロ酢酸	<0.02	<0.002						•			•			•			4	_
23	クロロホルム	<0.06	0.001			•			•			•			•			4	-
24	ジブロエクロロメタン	<0.03	<0.003												•			4	_
25	ジブロモクロロメタン	<0.1	0.005		4回/年				•						_			4	_
26	臭素酸	<0.01	<0.001		4四/年	•			•			•			•			4	-
27	総トリハロメタン トリクロロ酢酸	〈O.1	0.011															4	_
28 29	ブロモジクロロメタン	<0.03 <0.03	0.003															4	_
30	ブロモホルム	<0.03	0.004						•									4	
31	ホルムアルデヒド	-	<0.002						•			•			•			4	_
32	一	<1.0	<0.00		1回/3年													1	1
33	アルミニウム及びその化合物	⟨0,2	<0.01		1回/年				•						•			4	1
34	鉄及びその化合物	⟨0,2	0.02									•						1	1
35	銅及びその化合物	<1.0	<0.01									•						1	1
36	ナトリウム及びその化合物	<200	9.5		1回/3年													1	1
37	マンガン及びその化合物	<0.05										•						1	1
38	塩化物イオン	<200	8.5	1回/月	1回/月	•	•	•		•	•	•		•	•	•	•	12	1
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	(300	36		1回/3年							•						1	1
40	蒸発残留物	(500	83	4回/年	1回/年							•						1	1
41	ニューニュー 陰イオン界面活性剤	<0.2	<0.02		1回/3年							•						1	1
42	ジェオスミン	<0.00001	<0.000001	. = :-								•						1	1
43	2-メチルイソボルネオール	<0.00001	<0.000001	1回/月 (発生時期)	1回/月							•						1	1
44	非イオン界面活性剤	<0.02				•			•			•			•			4	1
45	フェノール類	<0.005		4回/年	1回/3年	•			•			•			•			4	1
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	⟨3	<0.3			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	1
47	pH値	5.8以上8.6以下	6.6			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	1
48	味	異常でないこと				•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	_
49	臭気	異常でないこと		1回/月	1回/月	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	1
50	色度	5度以下	⟨0.5			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	1
51	濁度	2度以下	〈O.1			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	12	1

舟形町水質検査採水計画表(R7年度)

⑤小松水源(水質管理目標設定項目)

番号	水質管理目標設定項目	目標値	過去3年間					給	水栓	(松橋	5地区	()				
⊞ 5	小貝巨连日际政定项日	(mg/ℓ)	最大値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回数
1	アンチモン及びその化合物	<0.02	<0.001				•									1
2	ウラン及びその化合物	<0.002	<0.0002				•									1
3	ニッケル及びその化合物	<0.02	<0.001				•									1
4	(削除)	-	-				ı									_
5	1,2-ジクロロエタン	<0.004	<0.0004				•									1
6	(削除)	-	-				ı									-
7	(削除)	-	-				ı									-
8	トルエン	<0.4	<0.001				•									1
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	<0.08	<0,008				•									1
10	亜塩素酸	-	-				-									-
11	(削除)	-	-				ı									-
12	二酸化塩素	-	-				ı									-
13	ジクロロアセトニトリル	<0.01	<0.001				•									1
14	抱水クロラール	<0.02	<0.002				•									1
15	農薬類	<1	<1				•									1
16	残留塩素	<1.0	0.32				•									1
17	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	10~100	35				•									1
18	マンガン及びその化合物	<0.01	<0.001				•									1
19	遊離炭酸	⟨20	10				•									1
20	1,1,1-トリクロロエタン	<0.3	<0.001				•									1
21	メチル-t-ブチルエーテル(MTBE)	<0.02	<0.002				•									1
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	⟨3.0	1.3				•									1
23	臭気強度(TON)	⟨3.0	<1.0				•									1
24	蒸発残留物	30~200	100				•									1
25	濁度	<1.0	<0.1				•									1
26	pH値	7.5程度	6.6				•									1
27	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度とし、極力0	-3.0				•									1
28	従属栄養細菌	2000個以下	0				•									1
29	1,1-ジクロロエチレン	⟨0.1	<0.001				•									1
30	アルミニウム及びその化合物	<0.1	<0.01				•									1
31	PFOS及びPFOA	<0.00005	<0.00005				•									1

番号	農薬検査項目	目標値	目標値 過去3年間 給水栓(松橋地区)													
金写	辰梁快直坝日	(mg/ℓ)	最大値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回数
1	グリホサート	<2	<0.005				•									1
2	ジメタメトリン	<0.02	<0.0002				•									1
3	テフリルトリオン	<0.002	<0.00002				•									1
4	ピラクロニル	<0.01	<0.0001				•									1
5	ピラゾキシフェン	<0.004	<0.0004				•									1
6	ピリブチカルブ	<0.02	<0.0002				•									1
7	ブタクロール	<0.03	<0.0003				•									1
8	プレチラクロール	<0.05	<0.0005				•									1
9	ブロモブチド	⟨0.1	<0.001				•									1
10	ベンゾビシクロン	<0.09	<0.0001				•									1

⑥小松水源(クリプトスポリジウム等)

来旦	番号 検査項目	基準値	過去3年間															
H # 5	快直填日	至学世	最大値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回数		
1	嫌気性芽胞菌(指標菌)	-	0		•			•			•			•		4		
2	大腸菌数MPN(指標菌)	-	0		•			•			•			•		4		
3	クリプトスポリジウム	不検出	不検出					•								1		
4	ジアルジア	不検出	不検出					•								1		

5. 浄水 放射性物質検査

放射性物質は放射性セシウム134及び137の検査を3筒月に1回の頻度で検査します。

6. 採水場所

原水については水源ごと1箇所ずつ、浄水については水源系統ごとに給水栓から1箇所ずつ、計4個所から採水します。

7. 水質検査方法

水質基準項目の検査方法は、水質基準に関する省令(平成15年度厚生労働省令第101号)の 規定に基づく告示に示された検査法により行います。

8. 臨時の水質検査

臨時の水質検査は次のような場合に行います。

- (イ) 水源の水質が著しく悪化した時。
- (ロ) 水源に異常があった時。
- (ハ) 水源付近、給水区域及びその周辺等において消化器系感染症が流行している時。
- (二) 浄水過程に異常があった時。
- (ホ) 配水管の大規模な工事
- (へ) その他特に必要があると認められる時。

9. 水質検査の委託

水質検査のうち、毎日検査の3項目並びにその他の項目については委託して行います。委託 先は水道法第20条の厚生労働大臣登録検査機関に委託します。

10. 水質検査計画及び検査結果の公表

水質検査計画は皆様に公表し、内容についてご意見を参考にさせていただきながら毎年より 良い計画書を作成して参ります。

また、検査結果につきましても随時公表いたします。

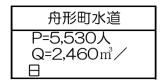
11. 水質検査の精度と信頼性の保証について

水質検査委託先については検査精度と信頼性を重視し、水質基準項目において全ての項目が 自社分析できる検査機関を選定しています。

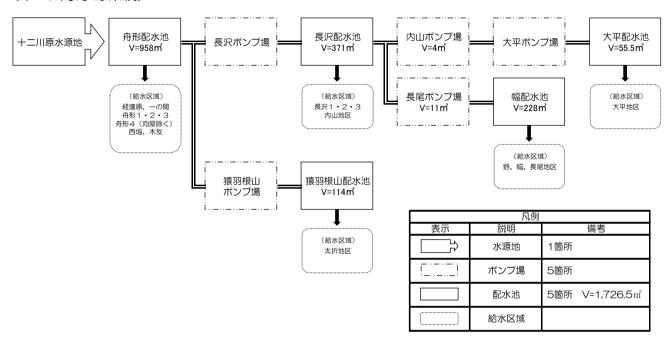
12. 関係者との連携について

水源井戸の周辺で水質事故が発生した場合には、保健所と連携して現場調査及び水質検査を行います。

13. 系統図並びに給水区域



(十二川原水源系統)



(小松水源系統)

